

院内研修
インターネット配信講義

重症度、 医療・看護必要度 記録記載のポイント



講師



高橋弘枝 先生

独立行政法人
地域医療機能推進機構本部
企画経営部医療副部長
看護担当

オンデマンド配信期間

配信開始日

2015年9月1日(火) 17:00

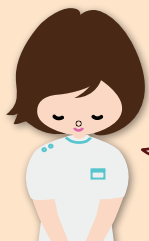
配信終了日

2016年3月31日(木) 23:59

サマリー

必要度のための記録ではなく、看護記録の意義、目的を再確認し、ちょっと工夫すれば、正しい看護記録であり看護必要度の根拠となる記録となります。忙しい臨床現場で、本当に必要な記録を、効率的、効果的に記録できるよう工夫しましょう。

今回は、まず、看護記録の構成、目的と意義を学びます。そのうえで看護必要度に必要な記録を、記録の実際を通して、何をどこに、どのように記録していけばいいのかを考えます。また、A項目ではとくに内服薬の管理など看護計画とそれに基づいた実践や観察について学びましょう。



配信期間中は質問を受け付けます。質問は、質問用紙(裏面)をFAX(03-6431-1414)していただくか、学研メディカルサポートWEBページ(<http://gakken-meds.jp>)のお問い合わせフォームからご連絡ください。

院内研修
インターネット 配信講義

看護の質向上のための 看護必要度評価の管理とは

講師



高橋 弘枝 先生

独立行政法人
地域医療機能推進機構本部
企画経営部医療副部長
看護担当

オンデマンド配信期間

配信開始日

2015年9月1日(火) 17:00

配信終了日

2016年3月31日(木) 23:59

サマリー

中堅看護師や看護管理者は看護必要度の評価が正しく行われているか、記録が書けているか、データ入力が行われているかなど、日々点検しなければなりません。また、組織として看護必要度評価の信頼性と看護の質を向上させるためにも、看護必要度評価の監査が必要となります。このセミナーでは看護必要度評価の監査の仕方、監査のコツ、正しく漏れなく測定する工夫をご紹介します。そして、スタッフが毎日コツコツ入力してくれているデータをどう読み、どう管理に活用するのかを具体的に提案します。中堅看護師、看護管理者の日々のこれらの活動が、看護必要度データの精度を引き上げ、必要な看護が実際に提供できているか確認ができ、これが看護サービスの質の向上、保証につながります。実り多いセミナーにしたいと思います。

配信期間中は質問を受け付けます。質問は、質問用紙(裏面)をFAX(03-6431-1414)していただくか、学研メディカルサポートWEBページ(<http://gakken-meds.jp>)のお問い合わせフォームからご連絡ください。

